

第68回全日本勤労者弓道選手権大会実施要項 (いちご一会とちぎ国体弓道競技リハーサル大会)

- 1 目的 職域弓道の普及振興、弓道技能の向上及び相互の親睦を図るとともに弓道の発展に寄与することを目的とする。
- 2 主催 公益財団法人全日本弓道連盟、宇都宮市、宇都宮市教育委員会
いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会宇都宮市実行員会
- 3 後援 栃木県、栃木県教育委員会、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会
公益財団法人栃木県スポーツ協会、宇都宮市スポーツ協会
公益財団法人日本武道館、日本武道協議会
- 4 主管 栃木県弓道連盟
- 5 期日 令和3年6月5日(土)・6日(日)

会場名	所在地
ユウケイ武道館(栃木県総合運動公園武道館)	〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田4-1-1 TEL 028-684-2200

- 7 競技種目 近的競技
- 8 競技種類 団体競技(1チーム3人立・2射場)
- 9 競技内容 的中制(坐射・直径36cm霞的)

競技日程	日程	時刻	内容	会場
6月5日(土)		13:00	審判会議	会議室
		14:30	監督会議	第二道場
6月6日(日)		9:30	予選	近的弓道場
		12:30	決勝トーナメント	
		15:30	表彰式	

新型コロナウイルス感染症防止対策として、開会式・矢渡・特別演武・納射は実施しない。
また、競技方法を従来の方法から変更する。

11 競技方法

- 予選は、1団体12射(各自4射1回)にて、的中数の上位から順次16チームを決勝進出とする。
- 決勝は、1団体12射(各自4射1回)のトーナメント法で行う。但し、3位～5位の順位決定戦は、1団体6射(各自2射1回)の総射数法で行う。
- 決勝進出決定において同中の場合は、1団体3射(各自1射)にて競技を行う。
- 決勝トーナメント戦の組合せ抽選は実施しない。予選的中数の上位からシードとし、同中の場合は、予選立順の順番とする。
- 制限時間は、1立12射の場合は7分30秒以内、6射の場合は4分30秒以内とする。
なお、競技は制限時間を設けない。
- 射場は予選、決勝トーナメント戦とも3人立2射場で行う。

12 監督・選手の変更及び欠員

- 参加申込締切後の監督・選手の変更は、監督及び選手1名に限り認める。変更する場合は、所定の「監督・選手変更届」(別途配布)を監督会議開始前までに、参加申込先又は監督会議受付へ提出すること。
(FAXでも可。但し、「監督・選手変更届」正本を提出のこと。)
- 選手の立順変更は認めない。
- 参加申込締切後、選手に欠員が生じた場合は、2名いれば出場を認める。

13 立射申請・取矢免除申請

- 申請は、所定の「立射・取矢免除申請書」(別途配布)を監督会議開始前までに、参加申込先または監督会議受付へ提出すること。(FAX可。但し、「監督・選手変更届」正本を監督会議受付で提出のこと)申請にあたっては以下の証明できるものを添付すること。
 - 身体障害者の場合 … 身体障害者手帳の写し
 - 怪我・事故の場合 … 診断書の写し
- 監督会議以降に発生した怪我や事故の場合は、所定の「立射・取矢免除申請書」を大会本部へ提出すること。

14 表 彰 優勝から5位までを表彰する。

15 参加資格

- (1) 同一の官公庁・会社に所属する者。但し、非常勤・嘱託を除く。
- (2) 監督・選手は、各都道府県弓道連盟から選抜又は推薦された代表チームとする。
- (3) チーム構成は、4人〔監督1人(選手兼任も可)・選手3人〕とする。
 - ①監督・選手は、公益財団法人全日本弓道連盟ID番号を保有していること。
 - ②監督・選手は、他チームとの二重登録はできない。
- (4) 参加チームの制限については、次のとおりとする。
 - ①各地連1チームとする。但し、北海道及び東京都は1チームの増枠を認める。
 - ②前回優勝チームは、上記①に関係なく出場できる。

16 適用規則

公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。

17 参加申込

- (1) 参加申込書1部を作成し、書留郵便にて下記宛に申し込むこと。
- (2) 申込先
〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り1丁目1番1号 二荒山会館内
宇都宮市国体・障害者スポーツ大会局
TEL:028-678-6965 FAX:028-678-6949
※参加料は、申込完了後、主催者から指定された口座へ振り込むこと。
- (3) 申込受付期間 令和3年4月1日(木)～令和3年4月19(月)必着のこと

18 参加料

1チームにつき、10,300円とする。申込後の棄権チームには参加料を返金しない。

19 宿泊・昼食弁当

宿泊・昼食弁当の斡旋を行う。料金・申込方法等は別に定める。

20 輸送・交通

宿舍及び会場へは各自で移動すること。
会場へのアクセス等の詳細は、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会宇都宮市実行員会」のホームページ(<https://www.utsunomiya-tochigikokutai.jp/>)で確認すること。

21 注意事項

- (1) 予選のチーム立順は、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会宇都宮市実行員会および栃木県弓道連盟で抽選を行い決定する。
- (2) 練習会場は設営しない。また、練習のための競技会場は開放しない。
- (3) 競技の服装は、監督・選手とも弓道衣(白筒袖、黒袴、白足袋)とする。
- (4) チーム立順のゼッケン(配布)は、立順1番の選手が右前腰部に付ける。
- (5) 選手は、矢を6本(替矢2本を含む)用意すること。同中競射の1本目は、替矢を使用する。
- (6) 主催者は、傷害補償責任等を一切負わない。参加者は健康保険証を持参すること。また、監督・選手は、公益財団法人スポーツ安全協会等の傷害保険等に加入していることが望ましい。
- (7) 本大会は、無観客で開催する。観客席は開放しない。また、大会および競技中の動画配信は行わない。
- (8) 新型コロナウイルス感染症感染予防に関して、ガイドラインに則り対策を講じる。
- (9) 大会2週間前から大会当日まで検温等の健康観察を各自実施し、平熱を超える発熱(おおむね37度5分以上)がある場合は出場できない。

22 映像の取り扱いについて

個人が撮影した画像・動画などのインターネット配信等については、撮影者において、被写体となる方の同意を得るなどして、肖像権侵害等の問題を生じないよう、十分に配慮すること。権利侵害の可能性や疑問が残る場合には、他者の権利を尊重して、撮影・配信等を中止すること。

23 大会申込書に記載される個人情報の利用目的について

- 申込書の提出により、以下での取り扱いの旨、承諾を得たものとする。
- (1) 大会プログラム並びに事務連絡文書への記載(氏名、勤務先、所属都道府県等)。
 - (2) 大会結果報告への記載(氏名、勤務先、所属都道府県等)。
 - (3) 公益財団法人全日本弓道連盟発行の月刊『弓道』への記載(氏名、勤務先、所属都道府県等)。
 - (4) 栃木県、報道関係、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関係しない。関係法令を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。

【資料1】

コロナ禍における大会開催において、通常の大会との相違点について

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、全国各地から監督・選手が移動し来県されることや大会役員、競技役員に参加について対応を講じる必要があることから、令和3年度は、次のように日程及び競技方法を変更します。

(1) 日程について

令和3年度の大会	通常の大会
2日間で開催	3日間で開催
○1日目	○1日目
中止 ←	公式練習
審判会議	審判会議
監督会議 (返還式)	監督会議
中止 ←	開会式
○2日目	○2日目
中止 ←	矢渡
予選 変更 ←	第1次予選
中止 ←	○3日目 特別演武
中止 ←	第2次予選
決勝トーナメント戦	決勝トーナメント戦抽選 決勝トーナメント戦
中止 ←	納射
閉会式 (表彰式)	閉会式

(2) 競技方法について

令和3年度の大会	通常の大会
○予選は、1団体12射(各自4射1回)とする。的中数の上位16チームを決勝進出とする。	○予選は、第1次及び第2次予選を実施する。
	第1次予選は、1団体12射7中以上を第2次予選進出とする。
	第2次予選は、1団体12射を行い、的中数の上位16チームを決勝進出とする。
○決勝トーナメント戦の組合せ抽選は実施しない。予選的中数の上位からシードとし、同中の場合は、立番順とする。(次図参照)	○決勝トーナメント戦の組合せは、抽選により決定する。

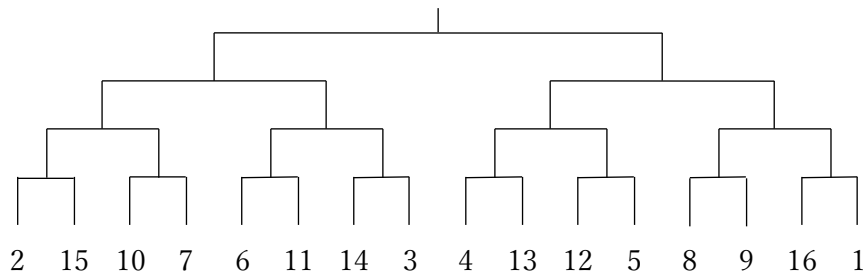


図 決勝トーナメント戦組合せ

(数字は上位からのチーム順を表す)

(3) その他

- ・無観客での開催とする。なお、競技会場には監督・選手のみ入館とする。
- ・売店（弓具修理所を除く）等、体験コーナーは実施しない。
- ・補助員（中学生及び高校生）を依頼しない。

【資料2】

コロナ禍における大会の開催の方針について

大会中止の判断については、次のようにする。

(1) 令和3年4月1日以降において

(ア) 栃木県「新型コロナ警戒度基準」において、警戒度3「感染嚴重注意」、警戒度4「特定警戒」にある場合

(イ) 首都圏において緊急事態宣言が発令されている都県がある場合

(2) 令和3年4月19日時点において

(ア) 参加申込があった都道府県が、その半数の24都道府県に達していない場合
(各都道府県監督・選手の参集が困難な場合)

(3) その他

(ア) 栃木県や宇都宮市、競技団体などから開催自粛要請があった場合

(イ) 競技会場の利用に制限が設けられた場合

【資料3】

「新型コロナウイルス感染症防止対策ガイドライン」について

下記の他、栃木県、宇都宮市および施設、弓道連盟等が定めるガイドラインについても適切に対応する。なお、これらの情報は随時連絡する。

(1) 感染防止対策

ア 手指衛生の励行

- ・会場では、出入口、受付、控室など、各所に手指用のアルコール消毒液（以下「手指消毒アルコール」という）を設置し、常時、手指の消毒が可能な環境を整える。
- ・会場の手洗い場には、ポンプ式石鹸を用意するとともに、手洗い啓発ポスターを掲示し、来場者に対しこまめな手洗いを促す。
- ・来場者に対し手洗い後に手を拭くためのマイタオルの持参を求める。

イ マスク着用の徹底

- ・会場では、マスク着用の掲示や着用を促すアナウンスを随時行うとともに、会場を巡回してマスク未着用の者には個別に着用を促す。

ウ 3密の回避

(ア) 密閉の回避

- ・選手控室、役員控室などの個室については、可能な限り、窓の開放及び換気扇の利用により、定期的（目安：毎時2回）な換気を実施する。

(イ) 密集の回避

- ・会場においては、人と人との接触を可能な限り避け、ソーシャルディスタンス（できるだけ2m、最低1m以上）を確保できる対策を講じる。
- ・受付など、人が並ぶ可能性がある場所では、足元マークの設置やスタッフによる呼びかけなどにより、可能な限りソーシャルディスタンスを確保するための対策を講じる。

(ウ) 密接の回避

- ・受付など人と人が近距離で対面して話す場所には、可能な限り飛沫感染防止のため透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置する。設置できない場合、受付等の担当者はフェイスシールド等を着用する。

(エ) ゾーニングの徹底

- ・競技者と観客の動線は明確に分け、立入禁止の掲示やローピングなどで、両者が交わることがないようゾーニングを徹底する。

(2) 参加・入場について

ア 競技の14日前の時点もしくはそれ以降に、次の事項が確認された場合、参加・来場しないこと及び入場できないことを事前に周知する。

(ア) 体調が良くない場合

（例：発熱（37.5℃以上）・咳・喉の痛み、倦怠感、味覚嗅覚の異常など）

(イ) 新型コロナウイルス感染症感染者との濃厚接触がある場合

(ウ) 同居家族や身近な人に感染が疑われる者がいる場合

イ 全ての入場者に対し、入場時に、非接触型体温計・サーモグラフィー等による検温を実施する。

第68回全日本勤労者弓道選手権大会
(いちご一会とちぎ国体弓道競技リハーサル大会) 参加申込書

令和 年 月 日

団体名：

会長名：

印

フリガナ							
チーム名 ※「弓道部」の文言除く							
チーム名の略称 ※8文字以内（「弓道部」の文言除く）							

※1 チーム名の「株式会社」は「株」等と省略せずにお書きください。

※2 略称は大会プログラムや記録等の各種表示に使用いたします。

区分	立順	ふりがな		称号	性別	年齢
		氏名				
		現在の勤務先		段級位		
		会員ID	所属都道府県			
監督	—					
選手	1番					
選手	2番					
選手	3番					
監督 携帯電話番号						
参加料の振込口座の通知先（メールアドレス）						
関係書類送付先		〒 —				

※1 記載内容は申込時点

※2 大会プログラム・賞状等に記載しますので、楷書で正確にご記入ください。

※3 この申込書には金融機関の払込金受領書等又はATM利用明細書のコピーを添付して下さい

※4 令和3年4月19日（月）必着でお願いします。

※5 控えが必要な場合には、コピーで対応して下さい。